

## 第1回浦和区「区の花」策定委員会 議事録

### 1 日時・場所

日 時 平成22年8月4日(水) 14:00~15:00

場 所 浦和区コミュニティ活動コーナー

### 2 出席者(委員:10名 敬称略、50音順)

|      |   |
|------|---|
| 委員   | 青木義脩、新井昭彦、石田保三、櫛田範子、遠藤ユキ子、高橋明、中澤佑子、蜂谷明子、水田幸子、山崎蓉子 |
| 浦和区長 | 利根昇   |
| 事務局  | 栗原光夫、荒木美穂、竹村真                                     |

### 3 次第

#### 1 開会

#### 2 議事

(1) 委員長・副委員長の選出について

(2) 今後のスケジュールについて

(3) その他

#### 3 閉会

#### 4 議事の概要

##### (1) 委員長・副委員長の選出について

事務局より、委員長・副委員長の選出方法について説明があった後、仮議長が進行を務め、会長を選出した。

仮議長：皆様、立候補またはご推薦する委員の方はおられますか。

委員：会長には、石田保三委員を推薦します。石田委員におかれましては、仲本地区コミュニティ会議の会長をお務めになり、浦和駅東口の植花活動に尽力され、さらには浦和区の花とみどりの豊かなまちづくり推進委員会の代表者でもあり、経験と知識が豊富ですので、この委員会を円滑に推進するうえで委員長職として相応しいと思います。よって推薦いたします。

仮議長：ただいまのご推薦についていかがでしょうか。

一同：(異議なし)

仮議長：それでは、石田保三委員さんが委員長に決定いたしましたので、ここからの議事進行をお願いし、議事に入る前に、一言ごあいさつをお願いいたします。

委員長：皆様からご推薦を頂きましたが、私も多くの仕事を抱えていますのでお断りしたいところではございますが、本委員会は短期間ということですし、会議は長がいなくては進みませんので、お引き受けいたします。ただ、私自身それほど花の知識があるわけではございません。この委員会を円滑に推進するためには、委員の皆様のご協力が必要ですので、よろしく願いいたします。  
続きまして副委員長の選出を行いたいと思います。どなたか、立候補またはご推薦される方はおられますか。

委員：副委員長には、山崎蓉子委員さんを推薦いたします。山崎委員さんにおかれては、第4期区民会議で「総務部会の副副会長」を務めるとともに、ご自身が所属されるコミュニティ会議で役員を務めている方ですので、委員長の補佐役に相応しい方だと思いますので推薦いたします。

委員長：ただいまのご推薦についていかがでしょうか。

一同：(異議なし)

委員長：それでは、山崎委員さんが副委員長に決定いたしました。一言ごあいさつをお願いいたします。

副委員長：委員長を補佐して、この委員会を進めていきたいと思いますので、皆様の活発なご意見をお願いします。

##### (2) 今後のスケジュールについて(事務局)

事務局より、今後のスケジュールについて説明があった。

- 8～11月 月1回程度委員会を開催し、候補案を3案以上選考する。
- 1月 区民投票などの実施
- 2月 区民投票などの結果より「区の花」を策定する。
- 3月 策定結果を区長に報告する。

委員長：ただいま今後のスケジュールについて、事務局より説明がありましたが、いかがでしょうか。

委員：「区の花」はさいたま市の10周年記念事業で発表するということですが、浦和区以外の9区にも策定委員会はあるのでしょうか。また、策定する花が他の区と同じになってしまうことも考えられますが大丈夫ですか。

事務局：他区の状況としては、見沼区が「クマガイソウ」で決定しています。南区が「ヒマワリ」と「スイセン」のどちらかで区民投票を行っています。その他の区では浦和区と同様に策定委員会を設置しています。

また、「区の花」が他区と同じになってしまうことは、特に問題ありません。

委員：カンゾウを育てる会という浦和区で認定しているコミュニティ会議がありますが、「区の花」の候補を考えるにあたって考慮する必要はありますか。

委員：そういったことは関係なく、この委員会で決めていくことになります。

委員：「区の花」がどういったものになるのか楽しみにしていますが、どのような方法で決めていくのでしょうか。先ほど見沼区は「クマガイソウ」で決まっているということですが、旧家のお屋敷にたくさん咲いていた記憶があります。そういった歴史的なものを選ぶべきなのか、それとももっと市民に親しまれている花を選ぶべきなのか、あるいは浦和市は「サクラソウ」が市の花でしたから、そういったものを選ぶのか、また浦和レッズの色である「赤」を含めて考慮していくのか。

委員長：浦和区に相応しい花ということで、委員の皆様から多くの意見をいただいて決めていければと思っています。「サクラソウ」は浦和市の花でした。ただ、桜区の田島に自生地がありますから、どちらかというとな桜区ですね。

委員：見沼区の「クマガイソウ」は、決定した時期が早かったので、「区の花」策定委員会で決定したのではなく、見沼区で決めたものです。あと、さいたま市の花も「サクラソウ」です。ただ、「区の花」を決める際に同じになってはいけないということはありません。

委員：候補にする花は草花でなくていけないのでしょうか。花木などはだめなのでしょうか。

委員：花であれば、草でも木でも大丈夫です。

委員長：様々なご意見ありがとうございます。「区の花」の候補については、次回の方議でさらに協議できればと考えておりますので、よろしくお願ひします。

(3) その他

事務局より、その他連絡事項について説明があった。

会議における報償費用について、会議出席ごとに交通費程度の実費相当分の報償費を支払うものとし、年度終了時の来年4月に一括して口座振替を行う。

区民会議委員の活動中の事故等に備え、区では傷害保険と賠償責任保険の加入手続きをとっている。

議事録の確認方法について、議事録(案)を次回開催通知とともに送付するので、一週間程度で確認・校正をお願いしたい。完成した議事録はホームページや情報公開コーナーなどで公開する。

次の開催日程について、協議のうえ決定してもらいたい。

協議の結果、9月13日(月)14時からとなった。

委員長：ありがとうございます。以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。次の委員会では、「区の花」の候補について、協議を進めたいと考えています。各委員の皆様におかれましては、候補案を1つ以上考えてきていただきますようお願い申し上げます。

事務局：先ほど他区の情報をお伝えしましたが、補足いたします。緑区が「アジサイ」「カンゾウ」「サクラ」「ヒガンバナ」「レンゲ」の5種類で区民投票を行っています。

委員長：できれば、他区の候補とは被らないほうが良いのですか。

事務局：できれば被らないほうが良いですが、絶対に違う花でなければいけないということはありません。

委員：今の時期だと、サルスベリが目立ちますね

委員：「区の花」の活用としては、例えば駅のプランターに植えるなども考えられます。

事務局：そうですね、そういったことも考慮して「区の花」の候補を決めていただければと思います。

委員：プランターだと草花ですね。

事務局：プランターにこだわる必要はないので、自由な発想で浦和区に相応しい花を決めていただきたいと思います。

委員長：家庭でも育てやすい花もありますし、逆に特定の場所でしか育てられない花もあります。それぞれ区の花として一長一短の部分があるでしょうから、各委員の皆様で協議していければと思います。

委員：なにもないと決めるのは難しいと思うので、育てやすさや歴史、色などの共通

の指標を決めてから花の選定を行ったほうが良いと思います

副委員長：浦和というと「赤」というイメージもあります。また、花によっては花言葉も検討の材料にする必要があると思います。

事務局：「区の花」の候補を検討するための指標としては、自然環境、歴史、文化、伝統、育てやすさ、親しみやすさなどを考慮していただければと思います。

委員長：決め方としては、指標に沿ったものを出す方法もあるし、逆に出てきた花を指標に照らし合わせて選定する方法もあります。いずれにしても、各委員の皆様には、次回の会議で候補を出していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

次回 第2回浦和区「区の花」策定委員会開催日程

9月13日(月)14:00～ 浦和区コミュニティ活動コーナー

以上